

平成22年度水質検査結果

Table with 5 main categories: 健康に関する項目 (30項目), 性状に関する項目 (20項目), 病原性微生物, 金属類, 消毒副生成物, 無機物, 有機物, 金属類, 無機物, 金属類, その他, 無機物, 有機物, その他. Columns include: 区分, 水質基準項目, 単位, 基準値, 検査結果 (最低値, 最高値).

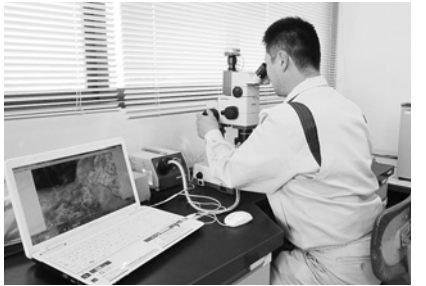
平成22年度水質検査結果
水源から蛇口まで
厳しくチェック

水道局は、水道法により策定が義務付けられた水質検査計画に基づき水質検査を行い、水道水の安全性を確保しています。

平成22年度の水質検査結果をお知らせします。問合せは水質試験所(0798・51・0202)へ。

水道局は、水源の種別・状況、浄水処理方法などを考慮し、定期的に行う水質検査の採水地点・項目・頻度などを水質検査計画に定め、これに基づき水質検査を行っています。

検査は、各浄水場等の井戸や河川・貯水池などの水源から蛇口までの各段階で採水し、水道法に基づき水質基準50項目に加えて、農薬類(102項目)を含め最大187項目について実施しました。
このうち、蛇口における水質基準50項目の検査は、各浄水場や阪神水道企業団・兵庫県水道からの受水など配水系統ごとに設定した市内14地点で実施しました。



水質試験所での水質検査の様子

放射性物質による影響
認められず

水道水については、平成23年3月18日以降、各都道府県がモニタリングを引き続き実施しており、文科科学省がその結果を



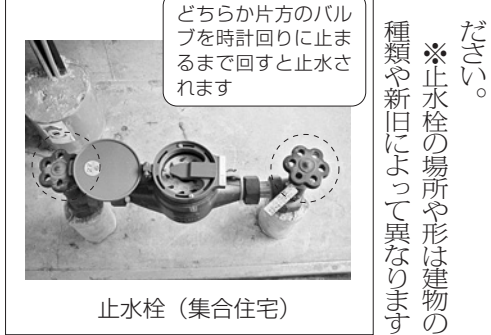
琵琶湖・瀬田川での淀川水質協議会の臨時調査

同省のホームページ(http://www.mext.go.jp/)で公表しています。その結果、兵庫県については、放射性ヨウ素および放射性セシウムともにこれまで検出されておらず、本市の水道水への影響はありません。同様に、滋賀県、京都府、大阪府をはじめ近畿地方の水道水でも検出されていません。
また、水源については、淀川水質協議会が琵琶湖・淀川等で、猪名川水質協議会が猪名川で臨時調査をしていますが、それぞれ測定結果に福島第一原子力発電所事故の影響は認められません。引き続きモニタリング結果等を注視していきます。
問合せは水質試験所(0798・51・6262)へ。

水道 Q&A
~家の水道管から水が噴き出したら



止水栓(戸建住宅)

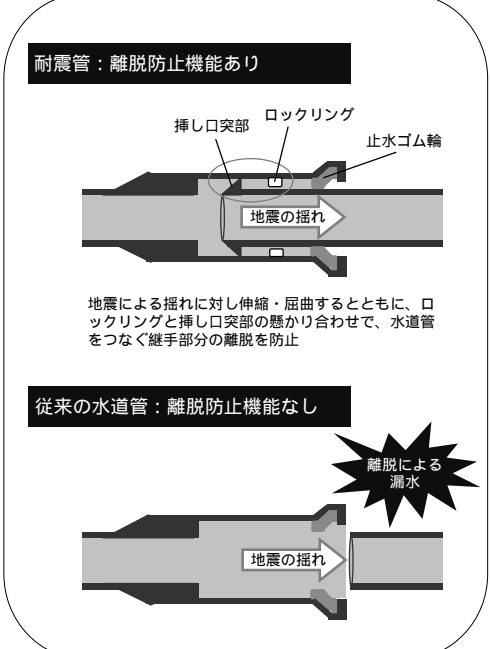


止水栓(集合住宅)

止水栓は水道メーターの近くにあり、戸建住宅の場合は宅内の地面、集合住宅の場合は玄関横に電気のメーターなどと一緒にあるものが多く見られます。左写真参照。なお、家庭に引き込んでいる水道管から蛇口までは、水道局の水道メーターを除き、皆さんの所有物となりますので維持管理に努めてください。
※止水栓の場所や形は建物の種類や新旧によって異なります

地震に強い水道を
耐震管へ布設替えを促進

阪神・淡路大震災の際には、地震の強い揺れにより水道管が継手部分で離脱してしまったり、水道管自体が割れたり折れたりしたため、市内各所で漏水や断水が発生しました。しかし、一部で布設されていた耐震管は被害が少なかったこと



ことから、現在布設替える水道管は全て耐震管を採用しています。耐震管は、材質が強じんだけでなく、継手部分が伸縮・屈曲し、また離脱を防止する機能も持つことから、地震の揺れに柔軟に順応できます。左図参照。
本市の水道管の布設延長は、平成23年3月末現在約1228キロあり、このうち耐震管は約196キロ(耐震化率16.0%)となっています。布設替えには多くの費用が必要のため、主要な管路や病院へのルートなど重要度・優先度が高いものから、年度平均約15キロの布設替えを予定しています。
工事に際しては皆さんのご理解とご協力をお願いします。
問合せは水道局配水課(0798・02・2217)へ。